

NEWS RELEASE

2024.1.8 更新

2023年12月26日

NPO 法人 SUPLIFE

「ブドウの実ダンスプロジェクト」をスタート

“障がい”を知らない若者達にこそ届けたい。ダンス好きの子どもたちとつくる「共生社会への一歩」

NPO 法人 SUPLIFE(以下、SUPLIFE) はこのたび、「誰一人取り残さない」、共生社会という考え方を若い世代に向けて発信することを目的に、Z世代から絶大な人気を誇るダンサー高橋梨央氏の協力のもと、オリジナルダンスを制作いたしました。楽曲はSUPLIFEが主催するチャリティイベント「バディウォーク東京 for all」の公式テーマソングとして、2021年6月にリリースした『ブドウの実』です。

この楽曲には、「障がいの有無や個性の違いに関わらず、誰もがお互いを尊重し支え合い、どんな人もその人らしく暮らしていける社会を実現」を目指す、SUPLIFEの活動メッセージが込められています。この楽曲を、同世代の子どもたちが踊るダンス動画として公開することにより、普段障がいのある人との関わりが少ない子どもたちや若者たちにも、私たちのメッセージを届けたいと考えています。ダンス動画の制作にあたり、ダンスが好きな4名の子どもたちを集めて「ブドウの実ダンスプロジェクト」を展開。2024年1月～3月に都内にて実施する計5回の合同ダンス練習・交流の様子を公開いたします。

■ブドウの実ダンスプロジェクト ～ダンス大好き！個性豊かなメンバーが集結！～

今回プロジェクトに起用したのは、障がいのある人たちに寄り添いたい、という気持ちを持つ3名の小学生と、ダウン症のある16歳の少年。彼らの共通点は、ダンスが大好きだということだけです。性格も年齢も、育った環境も異なる彼らが、人気ダンサー梨央氏の監修のもと、約3か月の期間協力して共にダンスを練習する経験を通じ、心を通わせながら、同世代の仲間の心を動かすダンス動画の完成をめざします。動画は、2024年3月中旬ごろ、SUPLIFEの公式SNSにて公開予定です。また、2024年4月27日(土)に実施する「バディウォーク東京 for all」イベントにて、当メンバーのステージ出演を予定しています。



〈参加メンバー〉



HIMARI (10 歳)

ダウン症のある妹をもつ「きょうだい児」。妹が小学校に入学した時、愛読書である啓発絵本「あいちゃんのひみつ」をクラスみんなの前で朗読し、ダウン症のある子についての理解を深める活動を行った。小学校の通常級に通う妹をそっと見守っている。



LunA (10 歳)

低身長個性を活かし、「観ている人の心へ残るダンス」を目指す。その魅力が人気を呼び、現在 Instagram のフォロワーは 10 万人を越えている。母の教えである「障がいのあるなし関係なく共に生きる」を大切にしているスーパーキッズダンサー。



ゆうせい (11 歳)

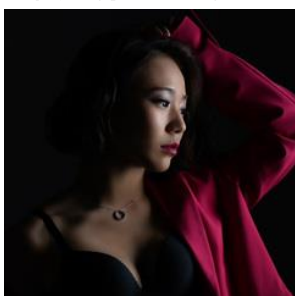
自然とダンスを学ぶことが大好きな男子。学校の授業で手話を学んだ事をきっかけに SDGS や様々な障がいなどについても学んでいきたいと思っている。



AOI (16 歳)

俳優。ダウン症がある。作家 岸田奈美氏の自伝エッセイ「家族だから愛したんじゃない、愛したのが家族だった」の NHK ドラマや、役所広司氏主演の映画「Perfect Days」に出演。今回初めて JAZZ FUNK というジャンルのダンスに挑戦する。

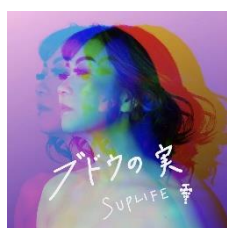
〈振り付け・監修〉



梨央

6 歳からダンスを始め、オールジャンルを学び、現在は JAZZ FUNK をメインに活動中。
16 歳からインストラクターを始め、現在はダンスチームアンバサダーとしても活動中。
2023 年 Z 世代が選ぶ“界隈別”トレンドランキング「ダンサー部門」1 位。

〈ボディウォーク東京 for all テーマソング 『ブドウの実』〉



HOME MADE 家族の KURO 氏に制作を依頼し、2021 年 6 月にリリースした公式テーマソング。Apple Music、Amazon Music、Spotify にて配信中。

作詞 KURO (HOME MADE 家族)

作曲 BIG LUCK Tony23

編曲 Tony23

歌 SUPLIFE

<https://youtu.be/nlVEUVo1r1k>

■プロジェクトを通して発信したい「共生社会への一歩」

現在、世の中には「共生社会」という言葉自体は随分浸透しているように思われますが、日本の教育現場においては、障がいのある子とない子が共に育つことが難しいという現状があります。ある調査によれば、日本が共生社会になることを望んでいる、と考えている人のうち、実際に障害のある人と過ごした経験がある人、障害のある人の手助けをしようと思ったことがある人は、全体の半分にも満たないという結果も出ています。

今回のダンスプロジェクトの目的は、この4名が単にダンスの上達を目指し、魅力的な動画を拡散することではありません。見ず知らずの子どもたち同士が少しずつお互いを知り、思いやりを持ちながら協力してダンスを作り上げる経験が、多様な個性を認めあうことのできる、彼らの未来につながることを期待して実施するものであり、作り上げるプロセスに意義があると考えています。個性の異なる仲間と過ごすことで、4名の子どもたちにどんな化学反応が起きるのか。彼らの心境や関係性の変化を追うことで、「共生」とは何かを問い、「共生社会への一歩」につながるプロジェクトでありたいと考えています。

<ブドウの実ダンスプロジェクト 公開練習スケジュール>

- ①2024年1月7日(日) 11時30分~13時30分 ノアスタジオ都立大2号店(東京都目黒区中根1-2-2)
- ②2024年1月21日(日) 11時~13時 WITH-K STUDIO(東京都渋谷区千駄ヶ谷3-61-7 1F)
- ③2024年2月18日(日) 11時~13時 Studio Green 早稲田(東京都新宿区西早稲田1-1-6)
★ダンス練習に加え、共生社会について楽しみながら学べるカードゲーム『ワンダーワールドツアー』を実施予定。
- ④2024年2月25日(日) 11時~13時 Studio Green 早稲田(東京都新宿区西早稲田1-1-6)
- ⑤2024年3月10日(日) 11時~13時 WITH-K STREET(東京都渋谷区代々木1丁目30-7 ヤマノ24ビル 1F)

※練習日程および練習会場は予告なく変更する場合がございます。取材をご希望の際は事前にお問合せください。

NPO 法人 SUPLIFE

いろいろな個性が共生し、お互いを認め合い育ち合う社会の実現をめざし、豊島区を中心に活動する団体。共生社会の本質や大切さを「言葉」ではなく、共に楽しむ機会や経験の提供を通じて発信すべく、障がいのある・なしに関わらずみんなが一緒に楽しめるイベントを企画・実施している。

<https://suplife.or.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

NPO 法人 SUPLIFE 井田・金澤

info@suplife.co.jp